グリーンインフラの推進

総合政策局 環境政策課 課長補佐和田 紘希





グリーンインフラとは



○ グリーンインフラとは、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有 する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取組

気候変動・防災・減災に関 するもの









透水性・保水性のある歩道、 浸透・貯留機能のある公園等

グランモール公園

公園と一体となった遊水地



鶴見川多目的遊水地

緑と水の豊かな生活空間 の形成に関するもの









琵琶湖と市街地を結ぶ緑軸 としての公園



草津川跡地公園

地域住民による緑地の管理



みつけイングリッシュガーデン

投資や人材を呼び込む都 市空間の形成に関するもの



自然環境と調和したオフィ ス空間



二子玉川ライズ

都心のビジネス街区の緑化



Marunouchi Street Park

自然環境·景観·生態系保 全と地域振興に関するもの









河川における牛物の牛息・繁殖環 境、多様な河川環境の保全・創出



鶴見川水系梅田川

荒廃水田のビオトープや 環境教育の場への転換



立梅用水十地改良区

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム



- 国土交通省において、産学官の多様な主体が参画し、グリーンインフラに関する様々なノウハウ・ 技術等を持ち寄る場として、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」を令和2年3月に設立。
- 〇「企画・広報部会」、「技術部会」、「金融部会」を設置し、グリーンインフラの社会的な普及、活用 技術やその効果評価等に関する調査・研究、資金調達手法等の検討を進め、グリーンインフラの 社会実装を推進。

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム (R2.3設立)

会 長: **西澤敬二(経団連自然保護協議会 会長)**

会 長 代 理: 涌井史郎 (東京都市大学 環境学部 特別教授)

運 営 委 員 長:石田東生(筑波大学 名誉教授)

会員

活動

内容

都道府県 市区町村

関係府省庁

民間企業 学術団体等

個人

企画•広報部会

GIの社会的な普及

- ▶ 会員同士のパートナーシップ構築拡大
- ▶ G I 大賞の実施
- ▶ 教育機関に向けた理解 醸成の検討

技術部会

GI技術の調査・研究

- ▶ G I 効果の見える化を 図る評価手法の体系的 な整理
- ➤ G I 技術の効果的活用 方策に関する検討

金融部会

GIの資金調達の検討

- ▶ 多様な資金調達のあり 方を検討するための地 域モデル実証の実施
- ▶ 官民が連携したブレン ディッドファイナンス 活用方策に関する検討

2022年12月末日現在

	, 3
会員区分	会員数
都道府県及び市区町村	101
関係府省庁	14
民間企業、学術団体等	476
個人	1, 047
合計	1, 638

【主な民間会員】※()内は会員数 建設/環境コンサルタント・シンクタ ンク(137)、建設業等(104)、造 園業等(62)、測量・設計業(26)、 不動産業(18)、金融業(10)、 マスコミ(7)、業界団体等(51)、 NPO(16)、研究機関(18)、 その他(40)等

グリーンインフラの推進のための支援制度



○ 全国各地でグリーンインフラに取り組んでいる各主体の活動に際して役立つ情報として、国土交通省、農林水産省、環境省等の支援制度のうち、グリーンインフラの導入に関連して利用が想定される制度をとりまとめ、公表



【グリーンインフラの導入に関連して利用が想定される制度】

・国土交通省:14件 ・環境省:4件 ・農林水産省 : 9件

·公益財団法人等:4件

グリーンインフラ推進のための支援制度(例)

○先導的グリーンインフラモデル形成支援

グリーンインフラを推進する地方公共団体を対象に、専門家を派遣する 等の支援を行い、先導的グリーンインフラモデルを形成

評価

取組①:計画づくりの支援 PDCAサイクルを円滑に回すための ロードマップ、アクションプランの作成を支援 検討体制の構築、検討資料の作成等 支援の全体像 取組⑥:勉強会の主催 職員のノウハウ蓄積のための 勉強会を主催 地方公共団体 取組⑧:評価委員会の設置

_______ 取組③:モデル事業の実施

取組②:協議会の設置・運営・関係者との調整

計画の実行に向けた

産官学の協議会設置

関係機関との調整

技術開発の推進 企業等の支援

支援制度の紹介 国土交通省補助事業の活用

取組④:支援制度の助言

支援

地域の取組を評価できる 専門家の集団の形成を支援

■ 評価体制の構築、評価資料の作成等

■ 基本構想の策定

自治体において推進するGIの取組の 基本指針となる『グリーンインフラ基本 構想』を策定

■ アドバイスの実施

実行

関係部局間の調整、各種計画への位置 づけ、支援制度、効果測定の調査企画 等についてアドバイス実施

○グリーンインフラ活用型都市構築支援事業

官民連携・分野横断による戦略的な緑や水のネットワーク形成を行い、都市型水害対策や都市の快適性・生産性向上等を推進するグリーンインフラの支援事業を創設



雨水を貯留しやすい土壌を 使用したレインガーデンを整備



民間と公共空間の一体的な 緑化による快適性の向上

グリーンインフラ実践ガイドの作成



○ 国土交通省では、グリーンインフラ官民連携プラットフォームの活動成果や地方公共団体等のアンケート・ヒアリング結果等を踏まえ、地方公共団体をはじめ、地域の多様な主体が官民連携・分野横断でグリーンインフラの取組を実践するためのポイントなどを、事例を交えてわかりやすく整理する「グリーンインフラ実践ガイド」(仮称)の作成を進めている。

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム 活動成果

(効果評価手法、資金調達手法等の検討内容)

地方公共団体・プラットフォーム会員から 問題認識、取組事例等を募集

グリーンインフラ社会実装推進検討会(令和4年1月設置)

実践ガイドに盛り込む具体的な内容の検討

社会資本整備等の各分野から収集した取組事例をもとに、「自然環境を活用する知恵」や「官民連携・分野横断」の 具体的な手法について議論

グリーンインフラ実践ガイド(仮称)の作成・公表



ゲーンインフラ 産業展 2024

同時開催展

- ▶ スマートファクトリー Japan
- ▶防災産業展
- ▶宇宙国際産業展ISIEX

防災·減災分野

雨水貯留・浸透、道路植樹桝、緑溝、緑化、治水対策、河川対策 他

都市•生活空間

混合用途開発、公共交通指向型開発、設計・施工、ランドスケープデザイン、公園・施設管理、遊具、ライフサイクル住宅、GIS、フットパス、スマートグロース、グリーンワークスペース、外構緑化、レインガーデン、雨水利用、屋上・壁面緑化、ドライミスト、クールウォール、人工緑地、レイズドベッド、人工湿地、水質改善、バイオフィリックデザイン 他

生態系保全

ビオトープ、護岸パネル、バイオスウェル、水質浄化・汚水処理システム、花卉、種苗、植木、プランター、 ガーデンツーリズム、生物多様性の保全取組、30by30 他

資金調達

クラウドファンディング、TNFD、クレジット取引、グリーンボンド、Business Improvement District、Park-PFI、コンサルティング 他

建築技術

建材・資材、環境・リサイクル材、二酸化炭素除去(DAC)技術、 設備施工・維持管理・予防保全、測量点検、ドローン、建設DX 他



2024年

2月20日四-22日本17:00

2024年 2月14日歌-29日本

東京ビッグサイト 西ホール

主 催 / 日刊工業新聞社 共 催 グリーンインフラ 官民連携プラットフォーム(予定)



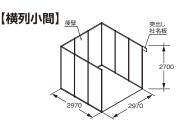


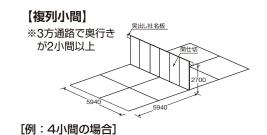
リアル展示 出展料金・基本ブース

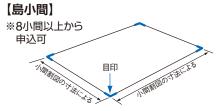
出展 料金 1小間 [約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)] あたり

■グリーンインフラ官民連携プラットフォーム会員·············330,000円(税込)

■一般企業·団体·······363,000円(税込)







[例:1小間の場合]

※表示単位はmmです。また芯心の寸法となります

小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定 いたします。小間位置は出展者説明会(2023年11月下旬予定)にて出展者に発表します。

- ※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はついておりません。
- ※カド小間の場合、通路側の間仕切は設けません。
- ※後壁の取り外しは、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

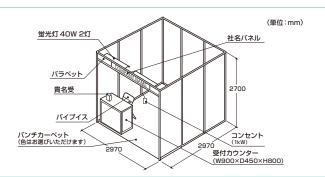
参考 パッケージブースのご案内

基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただ く手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、 出展者説明会(2023年11月下旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様

出展料+88,000円(稅込)

- ※2小間以上についてもご用意可能です。
- ※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。



オンライン展示

出展プラン・出展料金・オプション

リアル展示の出展効果を高めるツールとしておすすめ!

出展プラン・出展料金

プラン	オンライン+リアル両方出展の場合	オンライン出展のみの場合
	オンライン出展料金 (税込)	
3点プラン	55,000円	385,000円
5点プラン	88,000円	550,000円

▼オンライン展示ブースイメージ



お申し込みプランによって赤点線内の枠数が異なります

🚹 有料オプション

- 出展者ウェビナー · · · · · · · · 33,000円 (税込) 1枠(40分)+アーカイブ配信がセット!
- Googleアナリティクス®解析画面表示 · · · 55,000円 (税込) 展示ブース内にGoogleアナリティクス®を埋め込み、解析!
- 3DCG制作 (1データ) · · · · · · · · · 330,000円 (税込) ・ 保有のCADデータから、360°自由に動かせる3DCGを作成!
- 詳細ログ取得機能 ……110,000円(税込) 各展示項目の閲覧者ログを取得、翌日にはCSVでデータでダウンロード!
- アンケート作成・表示機能・・・・55,000円(税込) 独自アンケートの作成とブース内へのアンケートボタン設置が可能!

リアル・オンライン共通メニュー

● 来場者マイページ内バナー広告 · · · 220,000円 (税込) (レポート込み)

オンライン会期中ローテーションで掲載。オンラインブースへの誘導にも有効! ※申込方法は出展者説明会にてご案内いたします。

オンライン展示についての詳細は Webサイトで公開中! 以下からご確認いただけます。



申込期限

リアル

2023年10月18日(水)

オンライン

[一次] 2023年11月10日(金) [最終] 2024年 1月31日(水)

※一次期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が掲載されます

出展お申し込み・ お問い合わせ先

日刊工業新聞社 総合事業局 イベント事業部 グリーンインフラ産業展 事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1

TEL: 03-5644-7220 E-mail: springfair@nikkan.tech

出展資料請求は こちら

